

報道関係各位

2003年3月19日
株式会社WOWOW

**『千年女優』が東京アニメアワード劇場映画部門最優秀作品賞を、
『オーバーマン キングゲイナー』がテレビ部門優秀作品賞を受賞**

弊社共同製作の『千年女優』が、東京国際アニメフェア2003 東京アニメアワードの劇場映画部門において最優秀作品賞を、また同じく共同製作の『オーバーマン キングゲイナー』がテレビ部門において優秀作品賞を受賞いたしました。

このコンペティションは、平成13年12月1日から平成14年11月30日に日本国内で放映、公開、販売されたものの中から、テレビ部門、劇場映画部門、オリジナルビデオ部門、海外劇場部門、その他の部門に分かれ、それぞれ最優秀賞、優秀賞が選出されます。

『千年女優』は、「パーフェクト・ブルー」の今敏が原案・脚本・監督を務め、弊社のほか、角川書店・クロックワークス・バンダイビジュアル・ジェンコの5社の共同製作です。同作品はすでに第6回ファンタジア映画祭（2001年7月カナダ・モントリオール）最優秀アニメーション作品賞ほか2冠を受賞し、第33回シッチェス映画祭（2001年10月スペイン・シッチェス）でも最優秀アジア映画作品賞を受賞、さらに平成13年度（第5回）文化庁メディア芸術祭のアニメーション部門で大賞を受賞しました。『オーバーマン キングゲイナー』は、「機動戦士ガンダム」の富野由悠季監督の最新作であり、弊社のほか、サンライズ・バンダイビジュアルの3社が共同で製作、昨年9月から弊社にて放送を開始いたしました（今月終了予定）。

同アワードではさらに個人賞部門において、『オーバーマン キングゲイナー』等の脚本家、大河内一樓氏が脚本賞を、『千年女優』等の美術担当、池信孝氏が美術賞を受賞しています。